



人形に見せた父性愛・母性愛

[あとで読む](#)

【尊厳ある介護（90）】人形を愛することで穏やかになる認知症の利用者もいる

公開日：2019/12/31 (ソサエティ)

里村 佳子 (社会福祉法人呉ハレルヤ会呉
ベタニアホーム理事長)

デイサービス利用者橋田七枝さん（仮名79歳）のお宅に訪問した時のことです。

「まだ、すみれさんと菊子さんを紹介していなかったわね。今宿題をしているので、呼んできますね」と、言って橋田さんは2階に上がりました。



cc0

下で待っていると、両手に2体の人形を抱えて下りて来られました。

そして、「この子がすみれさん、算数が得意で勉強ができるの。菊子さんは漢字を教えるとすぐに覚えるのよ」と、嬉しそうに人形を見せてくれました。この子たちに毎日勉強を教えるのが、橋田さんの日課だそうです。

橋田さんは小学校の教師をしていました。教育熱心で優しい先生だったので、子どもたちからも慕われていたそうです。

未婚なのでお子さんはいませんでした。少し離れた所に妹さんがいました。しかし、病弱だったのでお姉さんのお世話を積極的にできるような状態ではありませんでした。

ある日、近所の人から橋田さんの家にいろんな人が出入りをしているという連絡をもらいました。それで、お宅を訪問したのです。

家に入ると1人暮らしにしては十分すぎるほどの家具や電化製品などが置いてありました。

橋田さんに、「どこで買ったのですか」とお聞きすると、「セールマンをしている教え子からよ。営業成績が伸びず困っていたので、売り上げに協力してあげたの」と、話されました。

そのことは妹さんにも伝わり、「認知症の姉が自宅で昼間に1人でいると、 unnecessaryな物を買うといけないので、デイサービスの利用日を追加してください」と、依頼されました。

それで、利用日は増えたのですが、入浴に誘っても「私は家で入るから大丈夫」と、言って頑なに拒まれます。また、周りの利用者の輪に入ろうともせず「用事があるので帰りたい」と、何度も訴えるのです。

もちろん、人形の話がされることはありませんでした。

退職をしてから橋田さんは、これといった趣味も持たず、妹さんや近所の人たちともあまり交流がなかったそうです。閉鎖的な生活の中で孤独な日々を過ごしていたのです。

なので、すみれさんと菊子さんに勉強を教えることで、教師として必要とされていた過去の自分に戻り、自信を取り戻そうとしていたのかもしれませんが。

しかし、分かっていたはずですが。人形は子どもではないことを。

だから、誰彼なく人形の存在をオープンにしなかったのではないのでしょうか。

実は、人形を愛する認知症の人は女性ばかりではありません。

利用者の菅安次さん（仮名86歳）はアルツハイマー型認知症で、自分の気持ちを言葉で表すことが難しくなっていました。それで、気に入らないことがあると大きな声を上げて怒ったり、手を出したりするようになっていました。

どのように関われば、落ち着いていただけるのかスタッフたちは悩み、試行錯誤をしていました。

ある時、施設のフロアでいつもは固い表情の菅原さんが、やさしい眼差しで人形をあやしている姿を見かけました。



『尊厳ある介護 「根拠あるケア」が認知症介護を変える』（岩波書店、本体1800円）

驚いてスタッフに聞いてみると、もともと菅原さんは子煩悩で赤ちゃんの写真などを見ると、穏やかになっていたそうです。

その後、菅さんは人形を側に置いていると、大きな声を上げることが少なくなりました。

私は認知症の女性が人形を赤ちゃんのように思って可愛がる場面を、何度も見て知っていたのですが、まさか男性もそうだとは想像もしていませんでした。先入観が優先し個別ケアの視点を見失っていたのです。

でも、よく考えると母性愛があるように父性愛もあるので、不思議はないのです。

老若男女、認知症であろうとなかろうと、誰かを愛したり誰かの役に立ちたいという欲求は、人生の最期まで残っているのかもしれませんが。

（注）事例は個人が特定されないよう倫理的配慮をしています。

続報リクエスト

マイリストに追加

以下の記事がお勧めです

> [里村 佳子のバックナンバー](#)

> [2020年は日本政治の劣化に終止符を](#)

> [安倍VS菅「官邸内政局」が スキャンダルの背景に](#)

> [日産、「影の社長」に逃げられたわけ](#)

> [医師が少ない救急、産科への政府予算は十分か](#)

プロフィール

最近の投稿



里村 佳子（社会福祉法人呉ハレルヤ会呉ベタニアホーム理事長）

法政大学大学院イノベーションマネジメント（MBA）卒業、広島国際大学臨床教授、前法政大学大学院客員教授、広島県認知症介護指導者、広島県精神医療審査会委員、呉市介護認定審査会委員。ケアハウス、デイサービス、サービス付高齢者住宅、小規模多機能ホーム、グループホーム、居宅介護事業所などの複数施設運営。2017年10月に東京都杉並区の荻窪で訪問看護ステーション「ユアネーム」を開設。2019年ニュースソクラのコラムを加筆・修正して「尊厳ある介護」を岩波書店より出版。

[この記事編集](#)

- ソクラとは [FAQ](#)
- 編集長プロフィール [利用規約](#)
- 利用案内 [プライバシーポリシー](#)
- 著作権について [特定商取引法に基づく表示](#)
- メーカーソクラ [お問い合わせ](#)
- お知らせ一覧 [コラムニストプロフィール](#)

Copyright © News Socra, Ltd. All rights reserved